

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

## 中国市場の炭素材料関連製品の動向

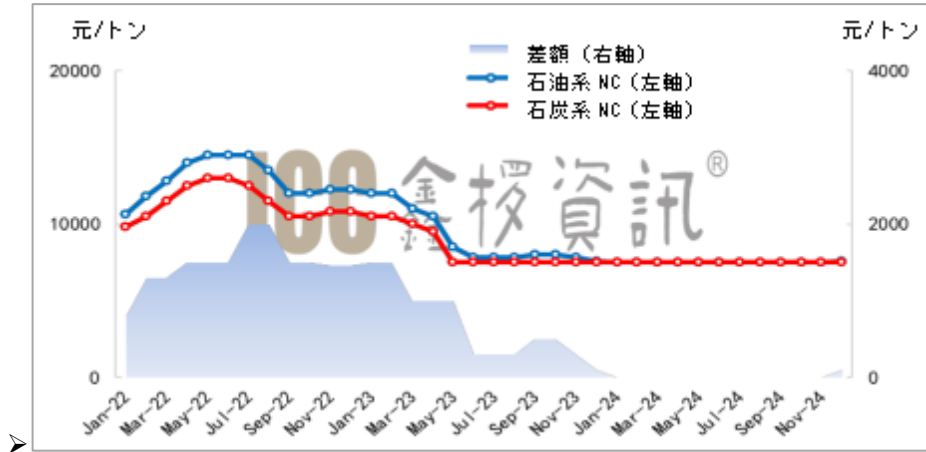
(2024年12月)

### 1. ニードルコークス

2024年12月、黒鉛電極と負極材料向けのニードルコークス（以下、「NC」）の需要が堅調に維持し、中国のNC市場はほぼ安定していた。一部の企業による煅焼コークスの供給がやや不足のため、価格が上昇した。一方、生コークスの価格が小幅に低下した。12月27日現在のNC価格は下記の通りである。

- 中国国産 NC 価格（1元=21.75円で換算）

- 石炭系 NC は 7,500~8,500 元/トン（16.31~18.49 万円/トン）
- 石油系 NC は 5,800~8,400 元/トン（12.62~18.27 万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは 4,700~5,300 元/トン（10.22~11.53 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1. 石油系 NC と石炭系 NC の価格推移（2022年1月~2024年12月）

- 輸入 NC 価格（1ドル=156.34円で換算）

- 石炭系：

日本からの輸入 NC は 850 ドル/トン（13.29 万円/トン）  
韓国からの輸入 NC は 800 ドル/トン（12.51 万円/トン）

- 石油系：

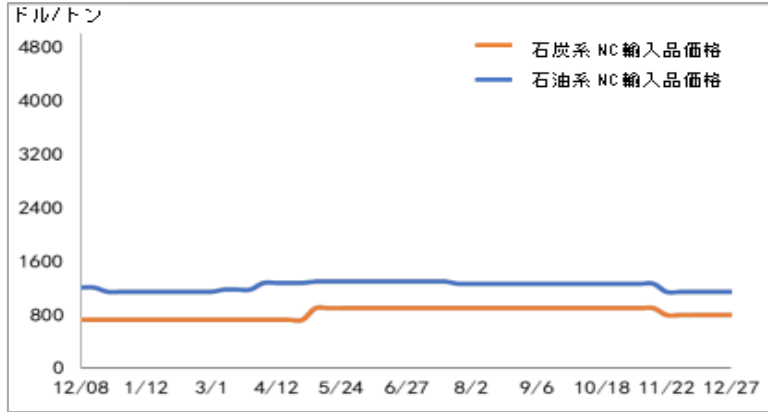
英国からは 950~1,200 ドル/トン（14.85~18.76 万円/トン）  
日本からは 1,100~1,300 ドル/トン（17.20~20.32 万円/トン）

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

▶負極用コークスは 650~800 ドル/トン (10.16~12.51 万円/トン)



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移 (2023 年 12 月~2024 年 12 月)

原料側を見ると、コールタールと石炭ピッチの価格がともに低下した。改質ピッチの価格は 11.04%低下の 3,550~3,700 元/トン (7.72~8.05 万円/トン)、中温ピッチは 10.3%低下の 3,600~3,800 元/トン (7.83~8.27 万円/トン) であった。低硫黄分オイルスラリーの価格が上昇した後に安定していた。

## 2. 石油コークス

12 月、低硫黄分石油コークスの市場価格は上昇し続けた。製鉄とアルミ製造用炭素材料の需要が高まり、低硫黄分石油コークスは全体的に供給が需要に追いつかないため、価格が上昇した。企業別の価格変動を表 1 に示す。

表 1. 企業別低硫黄分石油コークスの価格 (12 月 27 日)

企業別	価格		対前月比増減(元)
	人民元 (元)	日本円 (万円)	
大港石化	3,000	6.53	△430
大慶石化	3,300	7.18	△530
撫順石化	3,500	7.61	△510
錦西石化	3,240	7.05	△620
錦州石化	3,260	9.09	△640
惠州石化	3,200	6.96	△590
安慶石化	3,710	8.07	△390

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

## 3. 黒鉛電極

原料の低硫黄分石油コークスの価格上昇を受け、黒鉛電極の市場価格は小幅に上昇した。12月に入ってから、環境規制の厳格化や市場需要の軟調などの影響を受け、黒鉛電極の生産量が減少した。特に河北地区の黒鉛電極企業は、環境規制により減産を余儀なくされた。

需要面では、高炉企業や電炉企業の鉄鋼生産量はいずれも減少し、黒鉛電極の需要が軟調に推移した。12月26日現在、全国135社の電炉を有する製鉄所の稼働率は50.03%で、前月比は3.46%低下した。電炉鋼の生産量は1日当たり31.31万トンで、9週連続で減少した。黒鉛電極の消費量は1日当たり1,089トンで、前週より1.36%減少した。

12月下旬に開催された全国財政会議では、経済回復を促進するために2025年はより積極財政の政策を実施し、超長期特別国債の発行を増やすことを決定した。

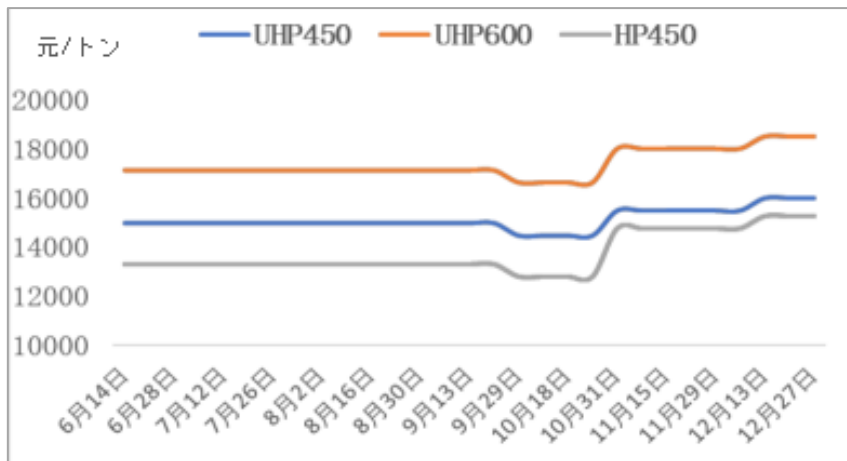
月末現在、仕様規格によるUHPの価格は以下のようなものである。

UHP400mm 規格は 16,000~16,500 元/トン (34.80~35.89 万円/トン)

UHP450mm (NC 含有量が 30%) は 15,500~16,000 元/トン (33.71~34.80 万円/トン)

UHP600mm 規格は 18,000~18,500 元/トン (39.15~40.24 万円/トン)

UHP700mm 規格は 22,000~22,500 元/トン (47.85~48.94 万円/トン)



出典：ICC 資訊

図 3. 製品別黒鉛電極の価格推移 (2024 年 6 月~12 月)

## 4. 負極材

需要伸びを受け、12月の負極材料市場は堅調に推移した。業界全体の稼働率は上昇し、一部の大型

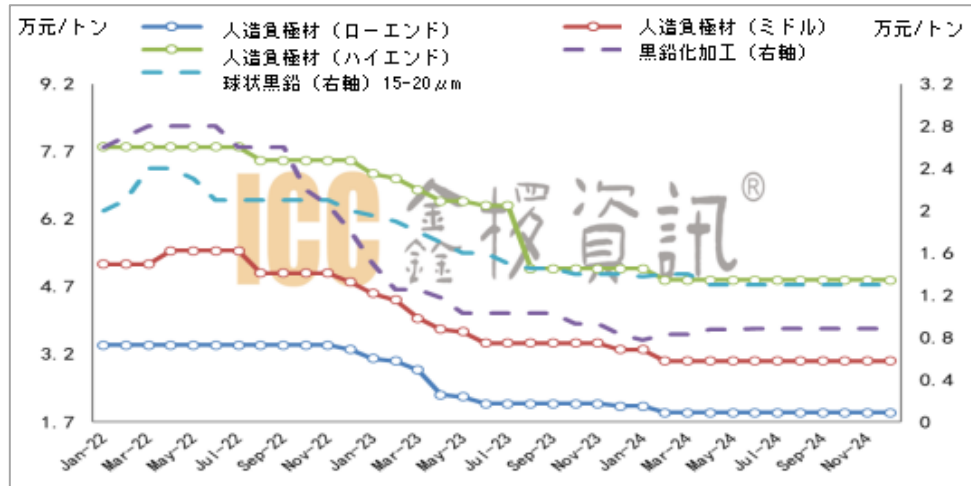
# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

手企業はフル生産に近づいた。2024年1~10月の負極材料総生産量は155万トン（国家工業情報部データ）だったが、通年、約217万トンになると見込まれている。

価格面では、低硫黄分石油コークスの価格上昇をうけ、負極材料の価格が上昇傾向にあると見込まれている。



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移 (2022年1月~2024年12月)

表 2. 炭素材料関連製品価格表 (2024年12月27日)

製品	指標	税込価格 (1トン当たり)	
		人民元 (万元) ・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.30~0.35	6.53~7.61
	1#B	0.32~0.33	6.96~7.18
煅焼コークス	低硫黄分	0.44	9.57
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.36~0.37	7.83~8.05
	中温ピッチ	0.36~0.38	7.83~8.27
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60~0.70	13.05~15.23
	軟化点 280	1.30~1.50	28.28~32.63
中国 NC	石炭系生コークス	0.58	12.62
	石炭系煅焼コークス	0.75	16.31
	石油系生コークス	0.50	10.88

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

	石油系煨焼コークス	0.76	16.53
海外 NC	石炭系 (日本)	850	13.29
	石炭系 (韓国)	750	11.73
	石油系 (日本)	1,000~1,200	15.63~18.76
	石油系 (英国)	1,000~1,200	15.63~18.76
黒鉛電極	UHP450mm	1.55~1.60	33.71~34.80
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.50~1.55	32.63~33.71
	UHP550mm	1.65~1.70	35.89~36.98
	UHP600mm	1.78~1.83	38.72~39.80
	UHP650mm	1.90~1.95	41.33~42.41
	UHP700mm	2.15~2.20	46.76~47.85
黒鉛化加工	箱型炉	0.82~0.95	17.84~20.66
	アチソン炉	0.97~1.15	21.10~25.01
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	34.80~63.08
	ミドルレンジ	3.30~4.10	71.78~89.18
	ハイエンド	5.00~6.50	108.75~141.38
人造負極材	ローエンド	1.60~2.20	34.80~47.85
	ミドルレンジ	2.30~3.80	50.03~82.65
	ハイエンド	4.90~7.80	106.58~169.65
球状黒鉛	大球 (15~20 $\mu$ m)	1.20~1.40	26.10~30.45
	小球 (6 $\mu$ m)	1.75~1.95	38.06~42.41
天然黒鉛	黒竜江	0.27~0.30	5.87~6.53
	山東省	0.29~0.32	6.31~6.96

注 1 : 中国国内での価格は税込み出荷価格で、単位 : 万元/トン、1 元=21.75 円で換算。

注 2 : 海外 NC 価格は CIF 価格で、単位 : ドル/トン、1 ドル=156.34 円で換算。

情報源 : ICC 資訊